

クエストラ: クラウド型ワークフロー、大規模なマスターデータに対応 ～「顧客マスタ」や「郵便番号コード表」なども、丸ごと取り込み可能に～

SaaS ベンダーの株式会社クエストラ(京都市、代表執行役 CEO 今村元一)は 11 月 2 日、クラウド型ワークフロー製品である『Questetra BPM Suite』の新バージョン 10.4 を公開しました。

新バージョン 10.4 では、データ入力画面における「コンボボックス・フォーム」(検索セレクト)において、大幅な高速化を実現しました。これにより選択入力フォームにおいて、数万件を超えるような大規模なマスターデータを参照させる設定も可能となります。たとえばワークフロー基盤に「取引先マスタ」を登録しておくことで、見積業務や請求業務などにおける「取引先の選択」をより効率よく正確に行えるようになります。15 万レコードに及ぶ「郵便番号住所マスタ」を全件登録することも可能です。

サンプル画像⇒ <http://www.questetra.com/ja/info/search-select-20151102/>

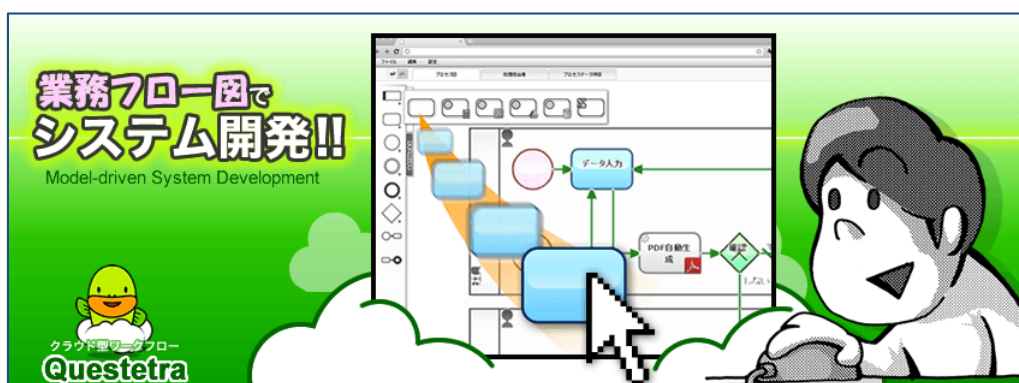


< 郵便番号コードを全件参照する選択フォームの例 >

【Questetra BPM Suite とは】

業務プロセスの継続的な改善は、企業業績の向上に欠かす事のできない活動と言えます。今日、その改善活動を助けるワークフロー製品や BPM 製品は、単にヒトからヒトへのデータ受け渡しをサポートするだけでなく、ヒト工程そのものを無人化させるに至っています。(BPM: Business Process Management)

『Questetra BPM Suite』は、インターネット環境があればその日から利用できるクラウド型ワークフロー製品であり、BPM 製品でもあります。オフィスワーカーの日常業務だけでなく、リモートワーカーや外部委託先の業務をも制御し、無人化し、可視化します。最大の特徴は業務の流れを Drag&Drop 操作で設定できるところにあり、業務プロセスの設計は、「業務のあるべき姿を知っている人」自身によって素早くそして臨機応変に実施されます。「同時パラレル処理」や「業務プロセス同士の接続」といった複雑な業務デザインにもプログラミング知識を必要としません。(10 ユーザ無料)



【コンボボックス(検索セレクト)の高速化について】

「選択肢マスタ」(選択肢 XML)を参照するデータ選択フォームにおいて、処理速度が大幅に高速化されます。たとえば 15 万行におよぶ日本の郵便番号コード表を丸ごと参照し、「住所」「郵便番号」等のデータを補完入力させる設定も可能となっています。以下 URL のデモシステムにて動作確認していただけます。<http://ja.workflow-sample.net/2015/11/zipcode-xml.html>

【その他の機能改良について】

新バージョン 10.4 では、「コンボボックスの高速化」以外にも様々な改良を行っております。

<デバッグ実行機能の追加>

業務プロセス定義(プロセスモデル)のデザイン担当者が、作成中のプロセスモデルをテスト運用(デバッグ実行)できるようになります。これまで、変更箇所が多い場合には別のワークフロー環境上で運用テストするなどの手間が必要でしたが、今後は運用中のプロセスモデルや案件処理のログに影響を与えることなく気軽にテストすることが可能となります。

<ユーザタイムゾーン設定機能の追加>

案件データや案件処理のログなどの時刻情報について、各ユーザのタイムゾーンで表示できるようになります。システム標準時刻(サーバ時刻)とは異なるタイムゾーンで働く海外拠点スタッフやリモートワーカーも、より分かりやすく時刻情報を認識できるようになります。

<リクエスト送信機能の強化>

外部サーバに HTTP リクエストを自動送信させる機能において、任意のテキストをリクエスト Body として送出できるようになります。ただし当面は「text/xml」「text/plain」「application/json」のフォーマット(Content-Type)に限定されます。

★詳細については、リリースノートを御参照ください。

Ver. 10.4 リリースノート: <http://www.questetra.com/ja/info/version-1040/>

The image shows a screenshot of the Questetra development environment. At the top, there's a section for 'バージョン 6 (開発中) の詳細' (Details of Version 6 (Development)). Below it, there are buttons for '開発中のバージョン6のリリース' (Release of Version 6 in Development) and '編集' (Edit). A dropdown menu is open, showing options: 'バージョン5と同じ内容に戻す' (Return to same content as Version 5), 'アーカイブのエキスポート' (Export Archive), '複製してプロセスモデルを新規作成' (Duplicate to create new process model), and 'プロセスのデバッグ実行' (Execute process debugging). A large red text overlay reads '新フローの運用テスト' (New flow operation test). Below this, there's a progress bar showing 25%, 00%, and 200%. A yellow starburst says 'Ver 10.4'. The Questetra logo is visible at the bottom left. On the right, there's a cartoon character. Below the character, there's a flowchart diagram with a diamond-shaped decision node and a rectangular process node labeled '件名セット' (Set subject). A text box next to the diamond says '外部者へ先頭8桁申請 FORM' (Apply to external party with 8-digit header FORM). Below the text box, it says 'マイナンバー12桁数字のうち、先頭の8桁を入力し、末尾の4桁を報告する社員を指定します' (Specify employees who input the first 8 digits of their 12-digit My Number and report the last 4 digits).

<デバッグ実行機能>

【今後の機能改良について】

事業環境の変化に合わせて業務プロセスそのものを改善する活動は、決して容易なことではありません。現場主導の業務改善をサポートすべく、今後とも業務進捗や処理実績をより簡単に把握できる機能を強化していく予定です。

【クエストetra社について】

株式会社クエストetraは京都にある SaaS BPM ベンダーです。世界中のビジネスプロセスを最適化します。

商号: 株式会社クエストetra (Questetra, Inc.)

代表: 代表執行役 CEO 今村 元一

所在地: 京都市中京区御池通間之町東入高宮町 206 御池ビル 4 階

設立: 2008 年 4 月

資本金: 1 億 8250 万円

URL: <http://www.questetra.com/ja/>

本プレスリリースに関する問い合わせ: pr@questetra.com or 075-205-5007